

「英語教育特集」

高校3年間における実践的な英語力のステップアップに、TOEFL Junior® Standard を活用 目白研心中学校・高等学校

英語を道具に表現力を身につけ、広い世界へ

これからグローバル化する社会で生きる子どもたちには、多様な考え方や文化を持つ人々の中で自分の考えを積極的に発信していくことが求められている。その道具となる言葉は英語にあり、コミュニケーション力を世界的な基準で証明してくれるのが、GC&Tの運用するTOEFL Junior® Standard (以下TOEFL Junior®)だ。このスコアを目標に実践的な英語力を育成している目白研心中学校・高等学校(松下秀房校長/東京都新宿区)の活用の様子を紹介する。

自分の言葉で表現する力を

「主・師・親」を建学の精神に、今年で創立94年目を迎えた目白研心中学校・高等学校は、グローバル社会で活躍する人材として、わすれがら国際コミュニケーション力を「聞く力」「話す力」「読む力」「書く力」の4つの力を育成を目標に掲げている。なかでも英語の修得とともに力を注ぐのは、自分の言葉でいかにか表現するかという「中身」の部分の教育だ。



SEC主任 森岡浩希教諭

そこで、高1からは目的に合った大学受験合格の学力を養う3つのコースを編成。その1つに、国内外国語運用能力を、世界基準で測定する中高生向けのTOEFL Junior®(以下TOEFL Junior®)を授業を行う大学への進学を目標とする「Upper English Course」がある。同コースを担当する森岡浩希教諭は「TOEFL Junior®を活用した理由を次のように語る。3年前にSECを開設するにあたって、英語の教員目標を、英語の教員目標として、TOEFL Junior®のスコアを80点以上高く設定し、高い目標を設定し、いかに到達するかに着目した。また、リスニングの内容も対象が中高生に絞られている分、日常の生徒たちの会話に近いことを挙げて、TOEFL Junior®の目標を掲げた。

自分の成長を感じる指標に

では、実際にTOEFL Junior®テストを受けた生徒たちの感想はどうか。これまで2~3回受験を経験しているSECコースの2年生に話を聞いた。中学は区立校に通っていた小山華さんは、文法などの受験英語に自信があったが、いざこの学校に入ったとみると実用英語がまったくできないことに気づいたという。「話せない、実用的に使う単語も知らない、海外に行ったら通用しないことを痛感しました」と振り返る。



左から小山華さん、藤永雲羽さん、星野哲哉さん

また、星野哲哉さんも「英検は日本で習った英語がどなたか海外に出たときに自分の英語がどれだけ通用するか

授業を行えば、生徒たちは自然と実践的な英語力を身につけることができる。授業の方向性が定めやすくなり、導入後の効果も高まった。今後の取り組みとしては、TOEFL Junior®の前期段階にあるTOEFL Primary®を年一回、高1でTOEFL Junior®を年一回、高2からTOEFL Junior®のテストをそれぞれ実施していく意向。高1からTOEFL Junior®でリスニングやリーディングのレベルを高めつつ、TOEFL Junior®のスピーキングやライティングを見据えながら授業を進めていきたい」と抱負を語った。

主体的な姿勢を育む仕掛け SECコースの授業では、検定教科書ではなく第2言語として英語を学ぶためのTOEFL Junior®の教材を授業に活用している。生徒は自宅でも取り組めるほか、課題もメールでやり取りできるなどインターネットの利点を最大限に活かしているのが特徴だ。こうしたなか、授業で生徒が受け身に終わらないう工夫が、あえて「教師が教えるのではなく、生徒が学ぶ」ということだ。なぜなら、学ぶ方法や機会はいくらでも探すが、英語そのものに関して生徒が自分



目白研心中学校・高等学校SECコースの授業の様子

で学びとってもらいたいと考えているからだと指摘する。課題に取り組み中でレクチャーに徹しているという。もう1つ授業で重視しているのが、思考力を育む「リーニング」だ。たとえば、「偉人と呼ばれる人たちは特別な能力を持っていたのか?」をテーマにアクティブラーニングを展開することで、それが不可能に思えてきた人たちが、自分たちがそれを成し遂げるために、今からどのようなプロセスを辿ればいいのかを考える活動に発展させていくという取り組みだ。このように「一見英語とは無関係に思える授業を行うのは、自分が身につけた英語を使って積極的に質問したり、自分から発信したりするよう主体的な姿勢を育むことを目指しているからには違いない。これは本校が目指す自己肯定力にもつながるのですが、せっかく実力があるのにそれを発揮できないのが日本人の弱みではないかという。こうした日本語で考える力が、英語での表現力やコミュニケーション力につながるという思いがあります。これと海外に出て通用する英語力を身につける上で、TOEFL Junior®の活用が

能がミックスされた問題が多い。リスニングで友達と理解するために、友達とのディスカッションやネイティブの先生との会話を通じて伸ばしていきたい(藤永さん)など、やはり同校で取り組む実践的な英語が大きな基礎となることが感じられた。一方、スピーキングが苦手と話す星野さんは「昔苦しかったけれど、今は苦しさから目を覚ましてきたものを、そのまま英文に置き換えて声に出すようにしている」と独自の勉強方法を開発している。すると、自然に発音なども身につけていったというからユニークだ。

英語を確に

「英語を確に」という言葉は、英語力を身につけたことでの将来展望について聞くと、小山さんからは「語学は高校3年間で身につけて海外情勢や経済などを勉強したい」と意外な答えが。これも英語力への自信の表れであり、こうした社会につながる知識がより自分の英語力を生かせる場になることを知っているのだ



松下秀房校長

英語力を基盤に、こうした将来への確かな自信を持つ生徒たちを創出している。同校が、平成24年度に赴任した松下秀房校長だ。「グローバル化に対応した学校改革をやっていく」と決めたとき、それまで定評のあ

「と合わせて欠かせない成長過程になるのだ。目標を見据え、プロセスで進む TOEFL Junior®テストの結果は振り返りだけでなく、次の計画を立てることも活用している。一次に受験するときはどのくらいのスコアを目標に定めるか、そのためにはどのような学習をすればいいかについて、一人ひとりに目標シートに記入させています。実際に目標シートを見せると、TOEFL Junior®を上げるために、問題を解いて形式に慣れる」「ネイティブの速い英語でも聞き取れるように、英語サイトでもしっかり勉強したい」など、自分なりの課題を克服する学習の仕方がつづられていた。これらを通して森岡教諭が見ているのは、実際のスコアの推移よりも個々のモチベーションの変化だ。これは「結果的にSECコース全体のスコアも上がってきました」と笑顔を見せた。その上で、「もちろん、一人ひとりのスコアをアップさせることは重要です。でも、一教師としては将来にたいい道を今から自分で選択できるような人間に成長させること、それが役割だと思っています」と教育者としての思いも披露してくれた。

生きていく糧となる英語力

さらに、将来は英語の教師を希望している星野くんだが、その前に野球がまだ盛んではない国に行くと指導する夢を披露する。「ずっと続けてきた大好きな野球に関われるのは嬉しいし、そうした経験を積んだ方が教師になった時に力になると思うから」としっかりと将来の展望を語ってくれた。

「た英語教育に、根本的な改革を乗り出すことにしました」と振り返る。なぜなら、これからの世界で貢献する人材には受験英語の習得だけでなく、英語をツールとして使えるのが、森岡教諭が担当するSECコースの目標だ。この取り組みを将来的には全クラスに広げていければと考えています」と話すとともに、「生徒には身につけた英語力を活かしながら、世界という広い舞台を視野に羽ばたいてほしい」と期待を寄せた。

Keep Dreaming...

TOEFL Primary® TOEFL Junior®で

あなたの夢にアプローチ!~

世界にとびだす、はじめの一歩

TOEFL Primary®

受験料:3,880円(税込)

世界基準で「読む力」「聞く力」を測定。大学入試でも120大学以上で活用

TOEFL Junior®

受験料:4,320円(税込)

2017年度公開テスト

●第1回:2017年 6月25日(日) 申込期間(2017年4月6日(木)正午~5月11日(木))

●第2回:2017年12月10日(日) 申込期間(2017年9月21日(木)正午~10月26日(木))

受験会場:東京・名古屋・大阪(全3会場)

\*公開受験のほか、学校・団体受験も可能です。テストの詳細・お申込みは公式サイトをご覧ください。

ETS TOEFL Primary. ETS TOEFL Junior.

問い合わせ先



グローバル・コミュニケーション&テストング

TEL: 03-6836-0125【平日9:30~17:30】E-mail: info@gc-t.jp 公式サイト: http://gc-t.jp/

